

## 2017年度 ヨーロッパコース

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
石井香江ゼミ	ドイツのメディアにおけるレイシズム—『ドイツェ・ヴェレ』から読む「ケルン大晦日レイプ事件」
石井香江ゼミ	外国人ケアワーカーの受け入れと支援の今後—日本・EU・アメリカの事例を参考にして—
石井香江ゼミ	ドイツと日本におけるグリーン・ツーリズム—日独比較から考える
清水穰ゼミ	舞台ミュージカルとミュージカル映画—オペラ座の怪人を例に—
清水穰ゼミ	ロリオの笑いと戦後ドイツ
尹慧瑛ゼミ	北アイルランドにおける「融和と統合のアイデンティティ」—統合学校に通う子どもたちの選択—
清水穰ゼミ	エドヴァルド・ムンクにおける自然描写の考察
尹慧瑛ゼミ	イギリスにおける第一次世界大戦記念碑とナショナル・アイデンティティ
石井香江ゼミ	並行社会から統合社会へ—トルコ系移民一世の処方箋
清水穰ゼミ	日本とドイツのスポーツ観の違い—マス・メディアによるスポーツ報道の比較から—
Anne GONONゼミ	現代社会における大学生の消費行動—独自の文化はまだ存在するのか—
尹慧瑛ゼミ	カトリック教会とコミュニティ—北アイルランドにおける宗教の役割—
菊池恵介ゼミ	サッカー・フランス代表における移民2世の考察—マイノリティは社会に受け入れられたか—
尹慧瑛ゼミ	在英ムスリム女性とアレンジド・マリッジ—社会隔離と自立のあいだで—
石井香江ゼミ	戦後ドイツの歴史教育のあり方について考える—国民の歴史認識に対する教育とその影響
水谷智ゼミ	‘Return’ to France and ‘Double Hostilities’ —Through Changes from Colons to Pieds-Noirs—
尹慧瑛ゼミ	彼らはなぜ撃ったのか—「血の日曜日事件」と「介入」—
Anne GONONゼミ	日本における少子化政策と家族モデル —LGBTの結婚・生殖補助技術から新しい家族観の可否を問う—
Anne GONONゼミ	ウガンダにおける元子ども兵とそのコミュニティとの共生 —移行期正義におけるローカルなレベルでの和解—
菊池恵介ゼミ	—にして不可分な共和国における多文化主義 —大革命から戦後までの言語政策と国民形成史を手掛かりに—
水谷智ゼミ	現代イギリスの人種主義—『ハリー・ポッター』を通して—
尹慧瑛ゼミ	移動する子どもたちとアイデンティティ形成—イギリスにおける中国系移民と補習校の役割—
尹慧瑛ゼミ	イギリスの〈動物愛護〉とは何か—キツネ狩り論争を手がかりに—
松本賢一ゼミ	グリム童話が人を魅了する要因について

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
清水穰ゼミ	モノとしての文房具とコミュニケーションとしての文房具 —日独文房具デザインの相違とその歴史—
Anne GONONゼミ	バラエティ番組におけるLGBTタレントへの差別表現について —ポリティカル・コレクトネスの視点を用いて—
尹慧瑛ゼミ	南チロルの自治とアイデンティティ—トレンディーノ=アルト・アディジェ特別法から—
Anne GONONゼミ	フランスにおける宗教教育とイスラム教徒—モスクからSNSまでのメディアの役割
菊池恵介ゼミ	フランス移民政策の「多様化」への転換 —パリ政治学院のアファーマティブ・アクションから考察する—
菊池恵介ゼミ	中東の戦争と国際社会 —なぜEUは難民を受け入れる責任があるのか—
Anne GONONゼミ	多文化主義からコスモポリタニズムへ—ドイツにおける多文化共生を活かす事例を中心に—
石井香江ゼミ	北欧から学ぶ家族のあり方—フィンランドのネウボラを通して
Anne GONONゼミ	FIFAのビジネス化と危機
水谷智ゼミ	—フレディ・マーキュリーの「アイデンティティ」を通して—
Anne GONONゼミ	難民を救助するNGO—地中海で活動するNGOが抱える問題—
菊池恵介ゼミ	「定常社会」の実現は夢物語か —欧州の再生可能エネルギーとブータンのGNHの視点から—
石井香江ゼミ	ヨーロッパにおける風刺とその陥穽—「ムハンマドの風刺画事件」の背景
Anne GONONゼミ	ノルウェー 子どもの社会福祉—家族モデルの行方を問う—
菊池恵介ゼミ	エル・システマから学ぶ音楽教育の可能性 —音楽は世界から貧困をなくす手立てとなりうるか—
水谷智ゼミ	植民地における白人文化の多様性と変容 —アメリカ13州植民地と英領インドでの食生活の比較を通して—
尹慧瑛ゼミ	イギリスにおけるポイント・システム—移民政策の線引きを探る—
石井香江ゼミ	日本人女性にとっての観光—観光の現場から女性活躍を考える
尹慧瑛ゼミ	ユーロ圏における経済格差と改革必要性—ギリシャ危機を通して—
Anne GONONゼミ	ダークツーリズムの時代—観光ビジネスとテロリズムの関係を考える—
松本賢一ゼミ	トナカイと共に暮らす民族—シベリア先住民族ネネツの文化と課題—
Anne GONONゼミ	表現の自由と宗教—仏シャルリ・エブド事件からの考察—
松本賢一ゼミ	ロシアアニメ『霧につつまれたハリネズミ』におけるユーリー・ノルシュテインの思想と手法
尹慧瑛ゼミ	1695年ダリエン計画に見るスコットランド・アイデンティティ
石井香江ゼミ	ドイツにおける仕事と家庭の両立支援—「家族のための地域同盟」を通じて

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
石井香江ゼミ	ジェンダー・ステレオタイプが生み出す職場における男女格差—ドイツの女性クォータ法成立までとこれから—
松本賢一ゼミ	フーコーとベック—パノプティコンの現在—
尹慧瑛ゼミ	アイルランドのケルティック・タイガーと住宅ブーム—住宅政策を中心に—
菊池恵介ゼミ	ギリシャ危機はなぜ長期化するのか
菊池恵介ゼミ	格差社会とバブル経済—アメリカの事例を通して政策に原因を探る—
Anne GONONゼミ	グローバル時代における女性のキャリア—アフーマティブ・アクションと多様な働き方—
石井香江ゼミ	フランスにおける多文化共生—マグレブ系移民の失業と都市政策から見えてくること
清水穰ゼミ	遠藤周作のキリスト教受容—罪にたいする「日本人の無感覚」と「宗教多元論」をめぐって
水谷智ゼミ	オズマガジンの性表現がイギリスの若者に及ぼした影響—投書、裁判、メディアを通して—
清水穰ゼミ	先取られた革命思想—ワト—「シテール島への巡礼」を読む—
Anne GONONゼミ	女性の身体と現代社会の関係性—美しさを求める女性—
清水穰ゼミ	サミュエル・ビングと林忠正—2つのジャポニスム
水谷智ゼミ	クラシック音楽演奏会形態の変遷—歴史的要因の考察—
松本賢一ゼミ	『ジェイン・エア』における作者の自伝的要素
水谷智ゼミ	クルド人難民から考える日本とドイツにおける難民受け入れの課題—ワラビスタに暮らす在日クルド人の証言を通して—
清水穰ゼミ	人間にとって自動車とはどうあるべきか—メルセデス・ベンツ、BMW、レクサスを通してみる—
水谷智ゼミ	イギリス帝国における帝国イデオロギーの変遷と「間接統治」—フレデリック・ルガードと〈比較のポリティクス〉—
石井香江ゼミ	フランスの子育て意識に学ぶ女性活躍社会のあり方—日本への示唆
石井香江ゼミ	スウェーデンにおける女性のワーク・ライフ・バランス—日本との比較を通して
水谷智ゼミ	プレミアリーグにおける人種差別—リオ・ファーディナンドの経験を通して—
松本賢一ゼミ	アラル海地方諸民族の生活—カラカルパク民族研究のために—
菊池恵介ゼミ	地球温暖化と資本主義—気候変動はなぜ止められないのか—
菊池恵介ゼミ	観光客の需要からみる日本の観光立国政策—日本の観光立国政策は中国観光客の需要に応じているか—
石井香江ゼミ	北欧諸国の父親育児休暇制度—フィンランドを例に